



# 手足口病、家族内感染 にもご注意を！

平成 30 年 7 月 11 日  
富山県感染症情報センター  
(直 0766-56-5431)  
(直 0766-56-8142)

## 感染症発生動向速報

(平成 30 年第 27 週分・7 月 2 日～7 月 8 日)

### 《 インフォメーション 》

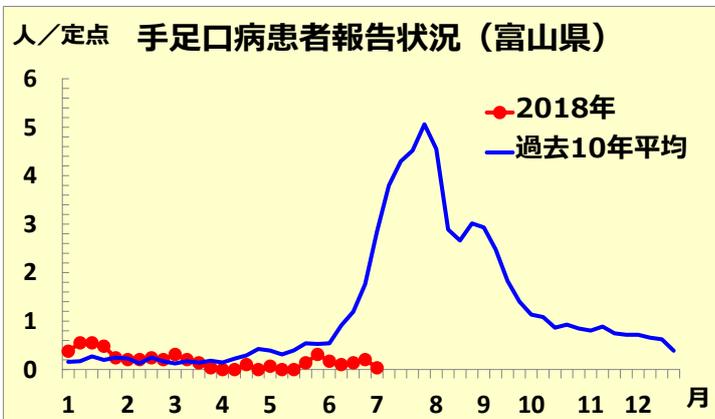
#### ●手足口病

今週、手足口病の報告数が定点医療機関あたり 0.03 人となり、先週 (0.21) から減少しました。この疾患は、夏季に報告数が増加する傾向がありますが、今年の報告数は、過去 10 年平均と比べ低く推移しています (7 月 10 日現在、図)。

患者を年齢別に見ると、1 歳をピークに、5 歳以下が全体の 9 割以上を占めています。

手足口病は、コクサッキーウイルスやエンテロウイルスなど、複数のウイルスを原因とする感染症です。手のひらや足の裏、口の中に水疱を伴った発疹を特徴とします。発熱や食欲不振、のどの痛みなどが見られますが、一般的に軽症で、発疹は 3～7 日で消失します。まれに、髄膜炎や脳炎などの合併症状が出る場合があります。急に高熱が出たり、おう吐や痙攣 (けいれん)、意識が無くなったりするなどの症状が現れた際は、すぐに医療機関を受診してください。

感染経路は、患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスによる飛沫感染や、便中に排出されたウイルスが手などを介して口から入る経口感染です。**症状がなくなった後も、2～3 週間は便からウイルスが検出されることがあります。** 次のことに注意して感染を予防しましょう。



- おむつ交換やトイレの後、調理や食事の前には石けんと流水で手を洗う。
- 保育所・幼稚園などの集団生活では、タオルの共用を避ける。
- おもちゃ・タオル等の消毒には、希釈した塩素系漂白剤や熱湯を用いる。

### 《 全数報告の感染症 》

二類感染症 結核 3 件 (①第 17 週診断分：70 歳代、女性 ②20 歳代、男性 ③20 歳代、女性)

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1 件 (50 歳代、女性、O26、VT1)

四類感染症 レジオネラ症 2 件 (①第 26 週診断分：50 歳代、男性、肺炎型  
②70 歳代、女性、肺炎型)

五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 件 (70 歳代、女性、A 群)

### 《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患

順位	疾病名	定点あたりの数		
		今週	先週	増減
1 位	感染性胃腸炎	4.34	6.17	↓
2 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.21	1.10	↑
3 位	咽頭結膜熱	0.55	0.90	↓
4 位	R S ウイルス感染症	0.38	0.21	↑
5 位	突発性発しん	0.34	0.62	↓
6 位	水痘	0.24	0.14	↑
	ヘルパンギーナ	0.24	0.21	↑

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます  
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（平成30年第27週 平成30年7月2日～平成30年7月8日）

分類	疾患	今週報告分（第27週）					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核			1		1	2	5	8	30	10	44	97
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症					1	1			2	1	5	8
四類感染症	E型肝炎							1					1
	A型肝炎											3	3
	つつが虫病											1	1
	レジオネラ症			1			1	1	1	4	2	17	25
五類感染症	アメーバ赤痢										1		1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									1		5	6
	急性弛緩性麻痺										1		1
	急性脳炎							1				1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1		1	4		5	2	3	14
	侵襲性インフルエンザ菌感染症							2		1		1	4
	侵襲性肺炎球菌感染症							2	2	5	4	12	25
	水痘（入院例）							1		1		1	3
	梅毒									1		6	7
	播種性クリプトコックス症											3	3
	百日咳											1	1
	風しん											1	1
定点疾病 <small>（下段は定点当たりの患者数を示す）</small>	インフルエンザ					2	2	2,230	1,824	3,485	2,441	5,338	15,318
						0.13	0.04						
	RSウイルス感染症			3		8	11	35	20	54	24	228	361
				0.38		0.80	0.38						
	咽頭結膜熱	5		6	1	4	16	153	52	221	23	255	704
		1.25		0.75	0.25	0.40	0.55						
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	1	12	4	12	35	111	85	434	194	553	1,377
		1.50	0.33	1.50	1.00	1.20	1.21						
	感染性胃腸炎	31	18	34	2	41	126	727	542	816	173	2,024	4,282
		7.75	6.00	4.25	0.50	4.10	4.34						
	水痘		1	2		4	7	12	5	87	48	83	235
			0.33	0.25		0.40	0.24						
	手足口病					1	1	1	10	22	12	101	146
						0.10	0.03						
	伝染性紅斑			2		2	4	3	1	81	38	24	147
				0.25		0.20	0.14						
	突発性発しん	1	1	4		4	10	39	28	116	33	88	304
		0.25	0.33	0.50		0.40	0.34						
	ヘルパンギーナ	1	2	2		2	7	2	11	3	1	6	23
		0.25	0.67	0.25		0.20	0.24						
流行性耳下腺炎			1		1	2	3	5	14	3	21	46	
			0.13		0.10	0.07							
急性出血性結膜炎										13		13	
流行性角結膜炎					1	1	2	11	4	1	4	22	
					0.50	0.14							
細菌性髄膜炎											5	5	
マイコプラズマ肺炎			1			1	2	2	5	4	7	20	
			1.00			0.20							
クラミジア肺炎					1	1					1	2	3
					1.00	0.20							
感染性胃腸炎（ロタウイルス）							3		4	2	7	16	
インフルエンザによる入院患者（*）						1	1	51	55	39	150	96	391

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

\*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成29年第36週（9月4日）～の集計です。